

東北次世代がんプロ養成プラン セミナー実施報告書

(セミナー名称) 東北次世代がんプロ養成プラン共催、「緩和ケア看護学特論 I」公開講演会 『看護管理者からみた、がん看護専門看護師の役割と役割拡大戦略』	
担当者氏名： 宮下 光令	所属：緩和ケア看護学分野
内線： 7924	Email:
1. 実施年月日：	
平成 30 年 9 月 1 日	
2. 開催場所：	
東北大学医学部保健学科 A 棟	
3. 関連分野：	
4. 対象者：	
がん看護専門看護師（大学院学生含む）、専門看護師・認定看護師などのスペシャリスト（領域は問いません）、看護管理者、将来的に専門看護師や認定看護師への進学を考えている方、一般の看護師、看護学生、他	
5. 参加人数：（お分かりの範囲で内訳をお知らせください。教員、学生など）	
25 名（教員：3 名、学生：12 名、一般：10 名）	
6. 成果：	
<p>都道府県がん診療連携拠点病院の看護局長かつがん看護専門看護師（CNS）である角田直枝氏から看護管理者からみた CNS の役割と役割拡大戦略についての講演を実施し、その後、懇談会を行った。本学の CNS 養成課程に在籍する 3 名全員および県内の 11 人の CNS のうち 6 名が参加した。そのほか、今後の CNS 課程の受験を考えている参加者もいた。講演内容は角田氏の CNS としての実践だけでなく、CNS はどのように看護管理者と交渉し、組織内で自分の役割を確立すべきかという実践的なものであった。本学の CNS 課程の在り方に対する示唆も得られた。懇談会には 10 人が参加し、臨床現場における実際の困難に対する対応について具体的な指導を得た。さらに CNS 課程の学生と CNS のディスカッションにより、県内の CNS の連携の促進も進んだと考えられる。</p>	

【当日の会場の様子などの写真がございましたら、添付ください】

